

2025 年6月第3週【6/20 発行】

小学生用教材 世界一貧しい大統領ホセ・ムヒカさんってどんな人？ 模範解答と指導の手引

教材のダウンロード期限について

毎週金曜・朝 7:00 に「ニュース教材を発行しました」のお知らせメールを全ての購読者様にお送りしています。

そのメールで「できるだけ3週間以内に教材をダウンロードして下さい。期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」とお願いをしています。

万が一メールが届いていない方は、tsubaki.yuki1229@gmail.com にお問い合わせください。

Instagram でも毎週金曜に「教材発行しました」のお知らせを出しているの、フォローしていただければ幸いです。

★椿由紀 Instagram https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/

この教材の使い方

- 1) この教材はコピーOKです。生徒の人数分、配布してください。
- 2) Zoomなどのオンライン授業で、画面共有しての使用も歓迎します。
- 3) 動画は自由に授業でご活用ください。音声ファイル(有料)のリンクは、生徒に送ってご活用下さい。
- 4) Wordファイルは自由に加工可能です。問題の削除、本文や設問の変更、加筆や画像の追加もご自由にどうぞ。
- 5) 設問の言語(英語/日本語)や難度はご自由に調整してください。全てのご要望に個別対応できませんが、アレンジは大歓迎です。
- 6) 文法・スペルミスには注意していますが、万一の誤りは後日HPに訂正版を掲載します。発見された場合はご連絡いただけると助かりますが、修正してそのままご使用いただいても構いません。
- 7) 全ての教材に暗唱文(重要文法、使える表現を含むキーセンテンス3文)を付けています。「夢タン」著者の木村達哉先生のセミナーをヒントにしています。音読・暗唱は英語上達の近道です。生徒のレベルに応じてご活用ください。(暗唱文のディクテーションまたは発音練習をしてから、本文に入る、という使い方もできます)

参考にした英語記事・ニュース動画

<https://timesofindia.indiatimes.com/world/rest-of-world/latin-america-mourns-worlds-poorest-president-mujica-dead-at-89/articleshow/121150215.cms>

https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20250514_10/

<https://www.asahi.com/ajw/articles/15767600>

<https://www.bbc.com/news/magazine-20243493>

<https://mainichi.jp/english/articles/20250514/p2g/00m/0in/002000c>

<https://www.theguardian.com/world/2014/sep/18/-sp-is-this-worlds-most-radical-president-uruguay-jose-mujica>

<https://www.reuters.com/world/americas/rebel-prisoner-leftist-latin-american-icon-pepe-mujica-reflects-2024-05-25/>

https://www.brainyquote.com/authors/jose-mujica-quotes?utm_source=chatgpt.com

<https://www.firstpost.com/explainers/jose-mujica-death-worlds-poorest-president-legacy-explained-1388404.html>

[https://www.yahoo.com/news/uruguay-declares-three-days-national-](https://www.yahoo.com/news/uruguay-declares-three-days-national-171210419.html?guccounter=1&guce_referrer=aHR0cHM6Ly93d3cuZ29vZ2x1LmNvbS8&guce_referrer_sig=AQAAAMphVdSCOINv8KkNTmfhNmIYCrHW-PI-5j-IJYeVmBmUAzqarK-bBq2busuzFZA4bpcxBnVCmOqnK3QY5LtuIQOlg3XOqehln4fhDDVAnBFJujKK70WoBmRog7uY6s_maFLhULYDXAYAFXHcpS5uf4dxJJkGBIztjIDhf88ek3_L)

[171210419.html?guccounter=1&guce_referrer=aHR0cHM6Ly93d3cuZ29vZ2x1LmNvbS8&guce_referrer_sig=AQAAAMphVdSCOINv8KkNTmfhNmIYCrHW-PI-5j-IJYeVmBmUAzqarK-bBq2busuzFZA4bpcxBnVCmOqnK3QY5LtuIQOlg3XOqehln4fhDDVAnBFJujKK70WoBmRog7uY6s_maFLhULYDXAYAFXHcpS5uf4dxJJkGBIztjIDhf88ek3_L](https://www.yahoo.com/news/uruguay-declares-three-days-national-171210419.html?guccounter=1&guce_referrer=aHR0cHM6Ly93d3cuZ29vZ2x1LmNvbS8&guce_referrer_sig=AQAAAMphVdSCOINv8KkNTmfhNmIYCrHW-PI-5j-IJYeVmBmUAzqarK-bBq2busuzFZA4bpcxBnVCmOqnK3QY5LtuIQOlg3XOqehln4fhDDVAnBFJujKK70WoBmRog7uY6s_maFLhULYDXAYAFXHcpS5uf4dxJJkGBIztjIDhf88ek3_L)

<https://www.theguardian.com/global-development/2023/dec/27/uruguays-green-power-revolution-rapid-shift-to-wind-shows-the-world-how-its-done>

イラスト

国旗 https://freesozai.jp/itemList.php?category=nation_flag&page=ntf_736&type=sozai

発電イラスト https://www.irasutoya.com/2014/03/blog-post_610.html

南米地図 <https://frame-illust.com/?p=10387>

ガウチョ https://jp.freepik.com/free-vector/hand-drawn-gaucha-cowboy-illustration_20825456.htm

0. 低学年用 英語ニュース

- ★低学年用のニュース教材は、ニュースに関心のありそうな低学年（小学３年生以下）の生徒さんや、
「時間がないので、正規の小学生教材を要約したのを使いたい」という場合にお使いください。
 - ★１ページ目には易しい設問をつけているので、「英語でニュースを勉強できた!」という**知的好奇心**を満たしたり、
「質問の答えを、英語で書けた!」という**達成感**を、生徒さんたちに持ってほしいです。
 - ★対象年齢の目安
 - １ページ・・・小学３年生～英語を習いたての５・６年生など（普通の小学生教材が長くて難しそうな生徒さん）
 - ２ページ・・・小学１～３年生、園児さん（ニュースに高い関心を持っている小さいお子さん）
 - ★（良く質問をいただきますが）時間がなければ設問を解く必要はないと思います。本文を生徒さんたちと音読するだけで勉強になります。（生徒さんが自分で英語を読めなくても、先生が朗読し、生徒さんがリピートできれば OK）
 - ★本当に時間がなければ、内容を先生が軽く解説し、キーワードを英語で説明してあげてください。
- 今回のニュースなら “Who is this man? Where is he from? Is he a president?” とクイズを出し、生徒さんたちにムヒカさんの写真（または付属動画）を見せ、地図でウルグアイを探してもらうだけで十分に良い授業になると思います。

Q1 Uruguay ＊ウルグアイの場所を、世界地図／地球儀で探しましょう。
ちなみに、Uruguay の発音は、英語では  /ˈjʊrəˌɡwaɪ/（ユールグワイ）のようになります。
生徒用プリント右上のQRコードを読んで動画で確認してみてください。

Q2 貧しい・貧乏な Q3 ①小さな ②中古車 ③こまっている人たちに寄付していた

Q4

 化石燃料 fossil fuel	石炭・石油・天然ガス coal, oil, natural gas	地球にやさしい? Is it friendly to the Earth? ☐ Yes. ☒ Not really.
 再生可能エネルギー renewable energy (clean energy)	(wind) power 風力発電 (solar) power 太陽光発電 hydropower power 水力発電 biomass power バイオマス発電 geothermal power 地熱発電	地球にやさしい? Is it friendly to the Earth? ☒ Yes. ☐ Not really.

Q5 再生可能エネルギー（が 98%を占めている）
Q6 化石燃料による発電（が、約 72%を占めており、再生可能エネルギーは約 22%を占めている）
※参考資料

<https://sustech-inc.co.jp/carbonix/media/power-plant-ratio-2024/>

2 ページ

- ★2 行のニュースをいっしょに音読して下さい。
- ★Uruguay, Gaucho, Spanish をなぞって、発音の練習をしましょう。
- ★地図でウルグアイに色を塗りましょう。
- ★異文化学習：ムヒカ大統領（自宅の農場で撮影されたもの）の写真、ガウチョの写真を見せてあげてください。

1. 小学生用 英語ニュース

※「小学生用」という名前の教材ですが、中学生、高校生、社会人の授業の、短い ice break の読み物としてもおすすめです。（「中学生用教材」は、中2・中3を対象に作成しているため、少し文が長くて難しめです）

1 ページ

Q1 Uruguay ＊ウルグアイの場所を、世界地図／地球儀で探しましょう。

ちなみに、Uruguay の発音は、英語では  /'jʊərəˌɡwaɪ/（ユールグワイ）のようになります。

生徒用プリント右上のQRコードを読んで動画で確認してみてください。

Q2 “The world’s poorest president”／世界一貧しい大統領

Q3 ①small ②an old car

Q4 ほとんどを、慈善活動に寄付していた／He gave most of his salary to charity.

Q5

 化石燃料 fossil fuel	石炭・石油・天然ガス coal, oil, natural gas	地球にやさしい？ Is it friendly to the Earth? ☐ Yes. ☒ Not really.
 再生可能エネルギー renewable energy (clean energy)	(wind) power 風力発電 (solar) power 太陽光発電 hydropower power 水力発電 biomass power バイオマス発電 geothermal power 地熱発電	地球にやさしい？ Is it friendly to the Earth? ☒ Yes. ☐ Not really.

Q6 再生可能エネルギー（が98%を占めている）

2 ページ

Q7 ☒ 絵本

Q8 Hiroshima Peace Memorial Park（広島平和記念公園）

Q9 私たちは二度と戦争を繰り返してはいけません。/ “We must never repeat war.”

Q10 ※自由回答ですが、解答例を記します。生徒さんの意見を引き出すのが目的なので、日本語で構いません。

★質素な生活をしていたから／Because he lived simply.

★多くの貧しい人を救ったから／Because he helped many poor people.

★環境を守ろうとしたから／Because he tried to save the environment

Bonus Q1 B. thermal power (using fossil fuels)（火力発電）

Bonus Q2 C. Fossil fuels are used more. The ratio is about 7:2.（化石燃料の方が多く、だいたい7:2）

※Bonus QUIZ が英語では難しいようでしたら、日本語と差し替えてください。

～日本の発電クイズ～

【問題1】日本では、どの発電方法がいちばん多く使われていますか？

A. 太陽光発電

B. 火力発電

C. 風力発電

【問題2】今の日本では、化石燃料と再生可能エネルギー、どちらが多く使われていますか？

A. 再生可能エネルギーが多く、割合は8:1くらい

B. ほとんど同じくらい

C. 化石燃料の方が多く、割合はだいたい7:2くらい

教材作りのきっかけ

今月上旬、高校・中学生の授業でホセ・ムヒカ氏の生き方をぜひ知ってほしいと考え、教材を作成しました。
しかし当初、小学生向けにこのニュースを取り上げる予定はありませんでした。

ところが、教室の壁にムヒカ氏の写真（インターネットからダウンロードしたもの）を貼っておいたところ、
思いがけず多くの小学生たちが関心を示してくれました。

ある児童は「このおじいちゃん、だれ？」とたずね、

他の児童たちも「このおじいちゃん、かわいい顔をしているね」「ふわふわしていて、やさしそう」「どこかの国の偉い人？」
とロ々に反応してくれました。その姿に背中を押されて、10 年ほど前に購入した絵本『世界でいちばん貧しい大統領』
（飛鳥新社）を久しぶりに手に取り、読み聞かせを行いました。

読み終えた後、子どもたちは「えっ、大統領なのに、この古いお家に住んで、お花を育ててるんだね！」

「やさしい人だね」と素直な言葉で称賛していました。彼らの反応を見て、ムヒカ氏の誠実な生き方が、小学校の総合学
習の時間で SDGs を学んでいる子どもたちにも、自然と伝わることを実感しました。

授業の例：ホセ・ムヒカさんとSDGs

ムヒカさんの生き方と SDGs の理念を結びつけることができます。

SDGsの表を見せて、「ムヒカさんの生き方は、SDGsの何番目の目標とつながっているかな？」

と、生徒さんたちに考えてもらうのも良いでしょう。

ムヒカさんと関係の深い SDGs の目標

① 【SDGs 7】エネルギーをみんなに そしてクリーンに

ムヒカさんは、風力・太陽光・水力といった 再生可能エネルギーの利用を推進しました。

→ ウルグアイの電気の 98%を再生可能エネルギーにするという成果は、まさにこの目標の実現例です。

② 【SDGs 12】つくる責任 つかう責任

自分がぜいたくをせず、古い車で質素に暮らす姿勢は、

「消費しすぎない」「持っているもので満足する」というこの目標と、強くつながっています。

③ 【SDGs 13】気候変動に具体的な対策を

ムヒカさんは、環境を守るために再生エネルギーを推進し、気候変動への対策に大きく貢献して、世界中の国々にお
手本をしめしました。

補足： ホセ・ムヒカさんの生き方について（中学生教材の指導の手引きと同じ内容です）

5 月初旬、フランシスコ教皇の逝去に関するニュース教材を作成し、「教皇はバチカンの宮殿ではなく、質素な住まいで
暮らしていた」というエピソードを、中高生に紹介しました。この話題を通じて、「国家のリーダーはどのような暮らしをす
べきか」という問いに対して、生徒たちが強い関心を寄せるようになったのです。

ディスカッションに入る前に、私は次の 4 つの事例を写真とともに提示いたしました。

① 日本の首相公邸（石破首相が居住）

② アメリカのホワイトハウス（トランプ大統領が居住）

③ 「世界一貧しい大統領」と呼ばれたムヒカ氏の質素な農場での暮らし

④ プーチン大統領の豪邸と、それを取材したナワリヌイ氏の獄中死（※この話題は 2024 年 3 月第 1 週の高校生向
け教材で扱いました）

■ 参考：https://yuki-tsubaki-news.com/high_back_number/

生徒たちの意見は賛否に分かれ、非常に活発な議論が交わされました。

【賛成(Yes)派】・質素な暮らしを貫くリーダーは信頼できる

・節約された国家予算を、貧困対策や教育など公共の福祉に充てられる

【反対(No)派】・国家のリーダーは、常に暗殺などのリスクにさらされており、一定の警備体制と安全な住居が必要

・天皇陛下やイギリス王室のように、国の象徴の存在は、威厳ある住まいに住んで文化を表現すべき

ちょうどこの議論を行っていた矢先の5月13日、ムヒカ氏の訃報が届きました。

私の教室には、以前から絵本『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』(2016年購入)があります。

■ 参考:<https://amzn.asia/d/8859ynM>

この中に出てくる、「真の貧しさとは、お金や物を持っていないことではなく、持っていて満足できず、もっと、もっと…と欲しがること」というムヒカ氏の言葉は、私自身の胸にも深く響きました。

私のスクールで使用している「英語ことわざカルタ」の中にも、“*The more you get, the more you want.*” という一枚があります。このカードには、札束に囲まれて太っている男性のイラストが描かれており、それを見た小学生たちは、「こんな欲ばりな生き方はしたくないなあ」とつぶやきます。

ムヒカ氏が語る「真の貧しさ」と、このことわざには、深い共通点があり、子どもたちの心にも届いているように感じました。

また、10年ほど前に私が読んだノンフィクション『ホセ・ムヒカ 世界でいちばん貧しい大統領』(角川文庫)も、今回の教材作成に大いに参考になりました。 ■ 参考:<https://amzn.asia/d/2njU59z>

この書籍の原題はスペイン語で“Una oveja negra al poder”——直訳すれば「黒い羊が権力の座に就く」。英語でいう *a black sheep in power*、すなわち「異端児が政治のトップに立つ」という、象徴的な意味を持ちます。

ムヒカ氏は、若き日にはゲリラ活動に身を投じ、13年間も獄中生活を送っています。

孤独な歳月の中で、彼は「消費主義から距離を置いた、シンプルな生き方」に価値を見出したと語っています。

※余談ですが、私は時々、塾の中学生に社会を教えています。

「日本の電力」「発電にはどのような種類があるか?」を地理の授業で学ぶのは、中学2年生です。

このムヒカさんの教材で英語の授業をしている時、「再生可能エネルギー、5つを言ってみよう!」とクイズを出すと、中2の生徒さん達は(ちょうど6月の中間試験の範囲だったようで)、生き生きと答えてくれました。

私は日ごろから「社会が得意な人は、英語も伸びます!」と、生徒さんたちに話すようにしています。

以前から、ムヒカさんには注目していましたが、今回ようやく、その思いを教材として形にすることができました。(2016年のムヒカさん来日時にも、教材を作成しましたが、なんと、当時はまだ手書きでの制作でした。)

ムヒカ氏の生き様は、単なる一国の元首としての物語にとどまらず、

「真の豊かさ」や「人としての生き方」を問い直す大きなメッセージを私たちに届けてくれています。

彼らの素直で誠実な心が、この教材を使って下さる先生方の、熱意と魅力にあふれる授業を通してさらに大きく育っていくことを願ってやみません。